

(26) 藻類養殖指導

予算

運営費交付金

結果の概要

漁場の表層塩分（表 1）は、3 月まで 32 を越えることが無く、やや低めとなった。DIP は 2 月以降にノリ色落ち警戒濃度を下回る漁場があったが、著しい低下はなかった（表 2）。DIN は 11 月にノリ色落ち警戒濃度を下回る漁場が多くみられたが 12・1 月は一部を除き十分な濃度となった。2・3 月は一部を除きノリ色落ち警戒濃度を下回ったが、ワカメ警戒濃度を下回ることにはなかった（表 3）。12 月上旬からノリは本張り開始、生長不良や芽イタミによる葉体流失などは少なかった。摘採開始は 12 月中旬からとなった。1 月下旬から 2 月上旬にかけて一時的に色落ちが発生したが、その後に顕著な色落ちはなかった。価格低迷のため、西鳥取では早めの 2 月下旬に終了した。尾崎では 3 月下旬の終漁となった。養殖規模はやや縮小したが、生産枚数は昨年度より増加した（表 4）。

調査方法

1. 調査点

泉南市岡田浦、樽井、阪南市尾崎、西鳥取、下荘、岬町谷川の 6 点

2. 調査期間と実施日

2012 年 11 月から 2013 年 3 月

11 月 19 日、12 月 13 日、1 月 21 日

2 月 20 日、3 月 26 日

3. 調査項目

各養殖漁場で採取した表層海水の塩分、溶存態無機リン（DIP）、溶存態無機窒素（DIN）ノリの養殖概況

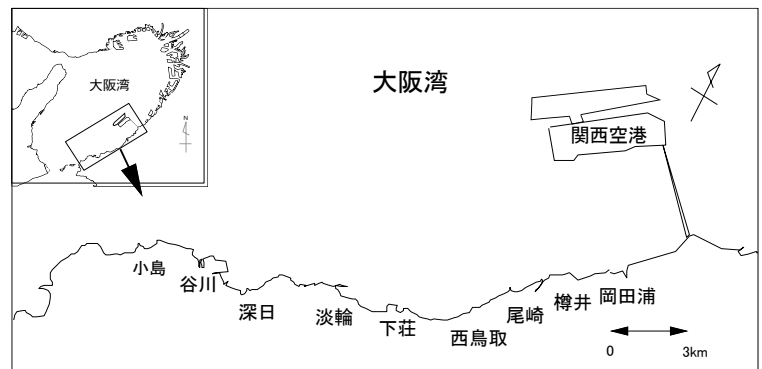


図 1 調査点

調査結果

表 1～4 のとおり。

担当者

佐野雅基

表1 漁場の塩分

(psu)						
月	岡田浦	樽井	尾崎	西鳥取	下荘	谷川
11	31.25	31.21	31.14	31.03	31.41	17.15
12	31.26	31.28	31.38	31.59	31.56	31.83
1	30.31	29.67	29.78	30.50	30.55	31.85
2	31.35	28.56	31.59	31.37	31.39	31.35
3	31.73	30.57	30.52	32.19	32.17	32.51

表2 漁場のDIP

(μ mol/l)						
月	岡田浦	樽井	尾崎	西鳥取	下荘	谷川
11	0.66	0.64	0.63	0.75	0.52	0.59
12	0.87	0.89	2.15	0.73	0.74	0.68
1	0.54	0.48	0.51	0.39	0.52	0.39
2	0.57	0.69	0.44	0.49	0.53	0.61
3	0.79	0.48	1.10	0.39	0.45	0.38

表3 漁場のDIN

(μ mol/l)						
月	岡田浦	樽井	尾崎	西鳥取	下荘	谷川
11	9.23	8.54	8.56	9.33	6.02	17.41
12	14.83	14.99	15.17	10.47	10.80	8.23
1	12.53	15.99	17.21	10.28	10.22	6.87
2	7.71	13.34	5.88	6.96	7.42	7.88
3	9.39	4.31	18.40	3.93	3.19	4.80

表4 ノリ生産状況の経年変化

年度(平成)	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	前年比(H24/H23)
経営体数	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	1.00
養殖施設数(千柵)	1.24	1.28	1.24	1.20	1.00	0.84	0.84	0.76	0.76	0.73	0.96
持網数(千枚)	1.95	1.51	1.52	1.62	0.98	1.04	1.05	1.02	0.90	0.86	0.96
生産枚数(千枚)	165	286	527	211	164	47	302	296	292	360	1.23
共販枚数(万枚)	86	192	378	151	117	0	25	—	—	—	—
平均単価(円/枚)	6.43	7.72	5.41	6.63	5.44	—	6.56	—	—	—	—